



ていじせい 定時制の旋風

2025年 3月号

発行者 教頭 松本康一

県立小野工業高等学校 定時制課程

「残りの時間を大切に」

「イギリス人は歩きながら考える」

「フランス人は考えた後で走り出す」

「スペイン人は走ってしまった後で考える」

という言葉があります。この言葉は、人間の“考えることと行動”との関係を表したものです。皆さんの中には、フランス人のように、考えてから行動する慎重な人もいるでしょう。スペインは過ごしやすい国で、スペインが好きな日本人もたくさんいます。お国柄で行動が先に出るのは、スペインでは当たり前なのかもしれません。時と場合によっては、行動派となったり慎重派となったりすることが必要です。高校生である皆さんは自己の進路目標の達成のためには、慎重に計画を立てて時間を有効に利用して行動力を駆使して実践工夫していかなければなりません。

高校生活は本当に貴重な時間です。実社会で自己の能力が発揮できるように、学力面や人間性の面の仕上げを充分にやって欲しいと思います。また、残された時間を大切に過ごしてみてください。

【表彰式】2月25日(火)

会議室にて、4年生と三修制3年生の表彰式が行われました。学業、資格取得、部活動、生徒会などにおいて優秀な成績を収めた生徒が、多くの表彰を受けました。高校生活での地道な取組が花を咲かせた受賞者たちに心から拍手を送ります。おめでとうございます。



【卒業式】2月26日(水)

第73回卒業証書授与式が挙行されました。厳粛さの中にも温かい雰囲気漂う、感動深い卒業式となりました。特に、卒業生一人一人が思いを語るムーンライトメッセージには強く心が打たれました。



【小野陣屋まつり・工作教室】3月2日(日)

ふるさと活性化活動の一環として、小野商店街にて工作教室を催しました。本校からは有志で参加してくれた8名の生徒達が先生役となり、木製パズルの製作を手助けしてくれました。当日は雨天とあいにくの天気でしたが、参加申し込みが絶えることなく、大盛況で70名以上の方が参加されました。お子さんが笑顔で取り組まれる姿を見られ、親御さんも同じく笑顔で「ありがとうございました」と感謝を述べられてお帰りになされていました。

最後の方はだいぶしんどかったと思いますが、参加してくれた生徒達に感謝しております。本当にお疲れ様でした。



(文責 教頭 松本 康一)